

今年インスリンが発見されて100年の記念の年です。インスリンを発見したバンティング博士の誕生日である11月14日を、博士に敬意を表し「世界糖尿病デー」として顕彰しています。全世界で、糖尿病の予防や治療の重要性について啓発キャンペーンが行われ、各地で著名な建造物が青色にライトアップされます。参加する国はなんと160を数えます。このキャンペーンに用いられる青い丸：ブルーサークルは、国連やどこまでも続く空の色である『ブルー』と、団結を表す『輪』をデザインしたものです。まだイベント参加は制限されますが、日本糖尿病協会等のHPなどで各地の様子をご覧になってみてはいかがでしょうか？

文責：看護師 高巢

## インスリンをめぐる100年のあゆみ

1921 インスリンの発見

1981 インスリン自己注射が保険適応に

1986 血糖自己測定(SMBG)が保険適応に

1993 1型糖尿病への強化インスリン療法の有効性が明らかに

2010s 最新インスリンアナログ製剤<sup>※1</sup>の登場

2020 CGM<sup>※2</sup>が広く用いられるように

## 2021 インスリン発見100周年！

※1 超速効型や持効型インスリンなど ※2 持続グルコースモニタリング。リブレやDexcomなど

南昌江先生より、  
インスリン100周年に寄せて一言：

インスリンの発見がなければ、私はいまこの世にはいませんでした。私が人生を満喫できているのは、医学の進歩と、糖尿病医療に情熱を注いでこられた先生方のおかげです。

世界糖尿病デー2021  
ブルーライトアップ in 福岡

日時：11月13日(土) 18:00～19:00

場所：太宰府天満宮 本殿  
福岡県太宰府市幸府4-7-1



◀この本殿が当日は青く染まります！  
写真はSNSで要チェック♪

11月27日(土) 19:00～20:30

1型オンラインセミナー：インスリン発見100周年！  
1型糖尿病と上手に付き合っていくヒント

講演 | 南昌江先生 座長 | 前田泰孝先生

▶申し込み方法  
こちらのQRコードからお申込みください。

▶参加方法  
ミーティングアプリ [Cisco webex meeting]



### 編集後記

11月は糖尿病予防月間です。今月号の話題が、糖尿病や健康について、ご家族やお知り合いの方々と少しでも話し合うきっかけになればと思います。寒さが増してきています。体調管理も気を付けていきましょう。

11月担当：高巢